



まちづくり

News Letter



大分県土木建築部 都市・まちづくり推進課 景観・まちづくり班 / 令和3年8月発行

登山道の復旧工事を行っています！

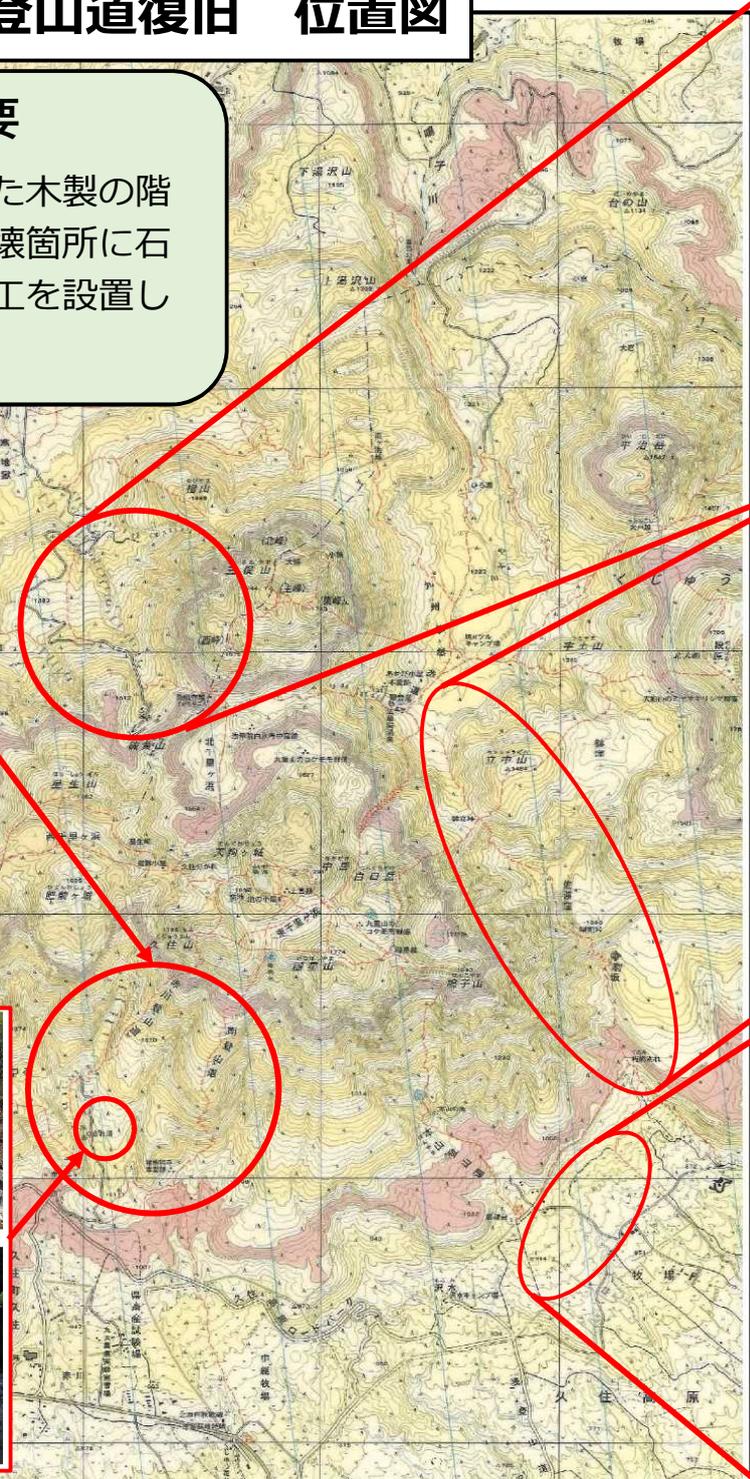
令和2年7月豪雨により、県が管理している登山道（赤川登山道・長者原法華院線・九州自然歩道線）が被災したため、復旧工事を行っています。

8月8日の山の日までに、登山者に支障がないよう優先箇所を決め復旧作業を行っています。そのほかの箇所は、今年の12月までに復旧予定です。

登山道復旧 位置図

工事概要

豪雨によって流出した木製の階段、木橋の復旧、崩壊箇所に石積み工や校倉式土留工を設置していきます。



大分県景観・まちづくりセミナーin佐伯

について紹介します



大分県では、良好な景観の保全・形成に関する意識啓発とともに、まちづくりに興味を持ち理解を深めていただくため、毎年、景観・まちづくりセミナーを開催しています。



日時:令和2年11月4日(水曜日)10:00~15:30
場所:さいき城山桜ホール 1階 小ホール
内容:○基調講演「佐伯市の景観—国木田独歩が愛した風景—」
大分大学名誉教授・まちづくり研究所主宰 佐藤誠治氏
○まちづくり取組紹介 京町通りまちづくりの会
代表 吉岡良得氏



令和2年度は、「さいきの殿さま浦でもつ 浦の恵みは山でもつ」との言い伝えのある佐伯市において、日本の道百選の「歴史と文学の道」を中心とした山際地区と商人町の風情が漂う船頭町地区を散策し、「街・浦・里」が三位一体となった景観を見つめ直しました。

基調講演で見た風景を
実際に歩いてみました!



意見交換



都市計画フォーラムを開催しました

都市計画やまちづくりについて、広く県民の方々に知っていただき、また自分達の将来のまちをどうしていくのかを一緒に考える場として、都市計画フォーラムを開催しました。

都市計画フォーラムin津久見

日時:令和2年9月26日(土曜日)

内容:マスタープラン概要説明、基調講演(柴田 久 教授)、
パネルディスカッション、会場との意見交換

来場人数:111名

パネルディスカッション 『20年後の私たちのまち』

パネリスト(5名) 川野 幸男(津久見市長)
近藤 正一(NBU日本文理大学教授)
高瀬 幸伸(NPO法人まちづくりツクミツクリタイ代表)
植田 志ほ(フローリスト高野代表)
石田 大晴(津久見市まちづくり課技師)

コーディネーター 柴田 久(福岡大学教授)



都市計画フォーラムin大分

日時:令和2年10月31日(土曜日)

内容:マスタープラン概要説明、基調講演(饗庭 伸 教授)、
パネルディスカッション、会場との意見交換

来場人数:153名

パネルディスカッション 『20年後の私たちのまち』

パネリスト(5名) 木原 正智(大分市副市長)
菅 章(大分市美術館館長)
児玉 憲明(サンサン通り商店街振興組合理事長)
姫野 由香(大分大学助教)

コーディネーター 饗庭 伸(東京都立大学教授)



屋外広告物講習会を開催しました

大分県では、広告物の表示及び掲出物件の設置に関し必要な知識を修得させることを目的として、屋外広告物講習会を開催しています。今年度は6月23日にコンパルホールにて開催し、24名の方が受講しました。



☞ 修了者には修了証明書が交付されます。



県内では、様々な
まちづくりに関する取組
を行っています。

県庁のホームページで取組を紹介しています。
ぜひご覧下さい！

大分県 県内の景観・まちづくり

検索



<http://www.pref.oita.jp/soshiki/17510/kennainokeikan.html>